

ミニワークショップ「数学・物理における可積分性の諸相」
(Aspects of Integrability in Mathematics and Physics)のご案内

可積分性をテーマに、数学と物理両面から講演していただくミニワークショップを以下のように企画しました。物理と数学の新しい交流のきっかけとなるような勉強会にしたいと思います。興味がある方の参加をお待ちしています。

大阪市立大学 糸山浩司、尾角正人

日時：2015年3月9日（月）13:30～11日（水）15時頃

場所：大阪市立大学 理学部E棟4階 講究室（E408号室）

（数学教室は理学部棟に移転しました。ご注意ください）

http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/math/OCAMI/OCU_map-math_iten.pdf

講演者（あいうえお順、敬称略）

大田武志（OCAMI）Matrix models and quantum curves

加藤晃史（東大数理）Quiver mutation loops and partition q -series

齋藤洋介（東北大）Elliptic Calogero–Sutherland model and the free field realization

酒井一博（立命館）BPS index of E-strings

鈴木淳史（静岡大理）Form factor expansion of the correlation functions of the spin 1/2 XXZ model in a massive regime

竹山美宏（筑波大）Algebraic construction of an integrable stochastic process

坪井禪吾（メルボルン大）Supersymmetric quantum spin chains and classical integrable systems

松尾泰（東大理）W代数と可解格子模型—Maulick–Okounkovのアプローチとその発展

森山翔文（名大多元）ABJM行列模型のGiambelli性

山田泰彦（神戸大理）SW curve and its quantization

吉岡礼治（OCAMI） q -Virasoro algebra at root of unity limit and current algebra

吉田健太郎（京大理）AdS/CFTの可積分変形とヤン・バクスター方程式

スケジュール

1. 9 : 45 ~ 10 : 45
2. 11 : 00 ~ 12 : 00
3. 13 : 30 ~ 14 : 30
4. 14 : 45 ~ 15 : 45
5. 16 : 00 ~ 17 : 00

- 9日 3. 森山 4. 山田 5. 吉岡
10日 1. 齋藤 2. 松尾 3. 鈴木 4. 酒井 5. 竹山
11日 1. 大田 2. 加藤 3. 吉田 4. 坪井

このワークショップは、大阪市立大学数学研究所が推進するJSPS頭脳循環を加速する戦略的国際研究ネットワーク推進プログラム採択事業「対称性, トポロジーとモジュライの数理, 数学研究所の国際研究ネットワーク展開」の活動の一環として開催されます。